

2025/5/1現在

▼教員数(職別)

区分	教授	准教授	講師	助教	助手	計
人間発達文化学類	48	20	1	0	0	69
行政政策学類	21	14	0	0	0	35
経済経営学類	21	13	0	0	0	34
共生システム理工学類	34	18	1	0	0	53
食農学類	19	18	4	1	0	42
センター等	13	15	3	3	0	34
計	156	98	9	4	0	267

▼教員の男女別構成員数

※上段()書きは外国人教員数

教授		准教授		講師		助教		計		女性比率
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
(8)	(1)	(3)	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(13)	(3)	18.0%
136	20	74	24	6	3	3	1	219	48	

▼教員の年齢構成

※年齢は年度末年齢

年齢層	教授	准教授	講師	助教	助手	計
～29歳	0	1	2	1	0	4
30～39歳	0	25	5	2	0	32
40～49歳	21	58	1	0	0	80
50～59歳	65	10	1	1	0	77
60歳～	70	4	0	0	0	74
計	156	98	9	4	0	267

割合
1.5%
12.0%
30.0%
28.8%
27.7%
100.0%

大学として中長期的に目指すべき理想の年代構成について

令和 6 年 9 月 30 日

改正 令和 7 年 9 月 3 日

教育研究院会議 承認

福島大学における教育研究の活力を維持・進展させるために、年代構成等の偏りによる組織の硬直化を避け、持続可能な組織運営体制を構築することを目指し、人事給与マネジメント改革の一環として、適正な年齢構成の目標値を定めるものとする。

本目標値は、現状値や今後の自然変動要因（年齢の年次進行、定年退職、採用等）、学士課程改革に向けた人事方針、理想の年代構成の実現に向けた人事給与施策の実施、本学の財務状況などを踏まえ、設定したものである。

なお、本目標値は必要に応じて適宜見直しを図るものとする。

目標：令和 16 年度までに若手教員（40 歳未満）比率を 25%以上とする。

年代	40 歳未満	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上
目指すべき理想の年代構成	25%	30%	30%	15%
R6. 5. 1 現在の年代構成	13. 6% (12. 8%)	27. 9% (32. 4%)	29. 8% (36. 1%)	28. 7% (18. 7%)
R7. 5. 1 現在の年代構成	13. 6% (12. 7%)	30. 2% (32. 7%)	28. 3% (32. 7%)	27. 9% (21. 8%)

※本務者（1 週間の所定労働時間が 30 時間以上、かつ任用期間が実態として 1 年以上継続することが明らかである特任教員等含む）。学長、副学長は含まない。

※上記の表中下段（）内の数字は、正規教員のみの年代構成を示したものの。